No.22K09B

ファームウェア Ver.1.0.3 (2025 年 3 月現在)

2 microSD

カードを取り出す。

Carmate

d[#]Action 360 **DC3600**R



事故が起こったときは…

 \wedge

周囲の安全を確認してから作業すること。

1 下記のいずれかの方法でカメラの録画を停止させる。

●録画画面でボタン 1 を長押しして SD 取り出しモードにする。

電源ケーブルで接続している場合

●車両のキースイッチを OFF にする。 ●カーソケットから電源ケーブルのプラグを抜く。

駐車監視オプションで接続している場合

●駐車監視オプション本体の駐車監視スイッチを OFF に したうえで、車両のキースイッチを OFF にする。



もくじ

はじめに	• 4
安全にお使いいただくために	. 5
各部名称と付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
液晶画面の表示について	16
microSD カードについて	18
SD 取り出しモード	19
microSD カードの取り出し	20
microSD カードの挿入	21
microSD カードのフォーマット(初期化)	22
カメラの電源を OFF にする	23
スマートフォン接続について	24
スマートフォンに専用アプリをインストールする	24

取り付け	26
配線概要図	26
ケーブルの接続	27
取り付け位置の決定	28
撮影範囲の確認とカメラの角度調節	30
貼り付け	36
確認と仕上げ	38
撮る	40
ドライブモードで撮る	40
駐車監視モードで撮る	46
再生と削除	
カメラ本体で再生する	53
カメラ本体で削除する	56
スマートフォンで再生する	58
パソコンで再生する	59
各種設定	65
設定の変更方法	65
カメラのリセット	70

その	他	71
	事故が起こったときは	71
	ファームウェアのアップデート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	72
	最大記録可能時間(目安)	77
	故障かな?と思ったら	78
	仕様	81
	お問い合わせ	84
	品番・品名・ファームウェア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85

本書について

このたびは、DC3600Rをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本書は、DC3600R(以下、本製品という)をご使用いただくためのガイドブックです。 本製品を正しく安全にご使用いただくために、本書をよくお読みになり、内容を理解されたうえでご使用ください。

免責事項について

本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当 社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただき、お客様や周りの方、物への被害を防ぐため、 必ずお読みください。

注意事項の定義

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。 各々の定義(意味)を充分に理解されたうえで、お使いください。



誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性 または物的損害が発生する可能性が想定され るもの

誤った取り扱いをすると、死亡や重症などを

誤った取り扱いをすると、法律違反となる 可能性が想定されるもの

取り扱いにおいて知っていると有益な情報

安全上お守りいただきたいこと

負う可能性が想定されるもの



破損や故障など、異常な状態のまま使用しないこと。 発煙、異音、異臭などが発生した場合は、ただち に使用を中止してください。事故や火災の原因とな ります。





動作確認のための急発進や急ブレーキは行わない こと。ケガや事故の原因となります。



- 電源ケーブルや端子部のほこりや汚れは必ず取り除 ▲ くこと。接触不良などによる感電や火災の原因とな ります。
- 本製品は防じん、防滴、防水仕様ではありません。 ▲ 水をかけたり、濡れた手で操作したり、異物を入れ たりしないこと。感電や火災、故障の原因となりま す。
- 本製品内に結露が生じた場合は、使用しないこと。 ⚠️ 特に急に温度が変化すると、結露が発生しやすくな り、故障や発熱の原因となります。

本製品の穴やすき間にピンや針金などの金属を入 /!` れないこと。感電や故障の原因となります。

- 運転者は走行中に本製品を操作および注視しない こと。運転者が走行中にカメラなどの画像表示用 装置を注視することは、法律で禁止されています。 また事故の原因となるので走行中は絶対に操作お よび注視しないこと。
- 本製品は日本国内でのみ使用が認められています。 それ以外の国や地域では法律に抵触するおそれが あるので使用しないこと。 This product is for use only in Japan.



分解や修理、改造は行わないこと。感電や火災、 故障の原因となります。

取り付けについて



- エアバッグの動作を妨げる場所への取り付けや配線 はしないこと。動作したエアバッグによる事故やケ ガ、またはエアバッグが正常に動作しない場合があ ります。
- 取り付けは、本書または同梱の取り付けガイドに従っ て正しく行うこと。また、走行時や検査時にカメラ 本体をマウントから取り外さないでください。 た取り付けは道路運送車両法の保安基準に違反す る場合があります。また事故の原因となります。

が可動する車両には取り付けないこと。

- カメラの粘着テープは、ガラス面に貼り付けること。
- 「IN」リヤガラスがプライバシーガラスの場合やフィルム を貼っている場合は、映像が暗くなることがありま す。
- 111 ハイマウントストップランプや後続車のライトにより 映像が見づらくなることがあります。
- 「AN」ラジオやカーナビなど、他の電化製品と電波干渉す る場合があります。電波干渉した場合はカメラ位置 や電源ケーブルの取り回しを変更してください。

電源について

- 電源ケーブルのプラグは単独で使用すること。タコ 足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原 因となります。
- 査 電源ケーブルを外す際は、必ずコネクタ部分を持って行うこと。電源ケーブルが損傷すると、感電および火災の原因となります。
- ▲ DC12V / 24V マイナスアース車以外では使用しないこと。故障の原因となります。

▲ 本製品に備わっているドライブモードと駐車監視モードは、電源供給源を認識することで切り替わります。 そのため、市販の USB ケーブルや USB 電源ソケットを使用すると動作しない場合があります。必ず本製品の付属品またはオブション品を使用すること。

- 輸入車など一部の車両では、エンジンを停止しても カーソケットに常時電源が供給されるものがあります。その場合は、降車時にカーソケットから電源ケーブルのプラグを抜いてください。
- ① カメラの起動後、録画の開始まで最大約15秒かかります。 (ただし、カメラ本体が動作温度範囲を超えている場合、さらに時間を要します。)

カメラについて

 \mathbb{A}

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと。

- ▲ 磁石などの磁気を帯びたものを近くに置かないこと。故障やデータ損傷の原因となります。
- A ダッシュボードなど温度が急激に上昇する場所に放 置しないこと。変形および火災の原因となります。
- ▲ 長時間の使用によりカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないこと。やけどの原因となります。
- お手入れの際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有 機溶剤入りの洗浄液を使用しないこと。
- レンズや液晶画面に直射日光を長時間当てないこと。レンズや液晶画面が高温になると故障の原因となります。
- 旅晶画面を強く押したり、爪やペンなど先の尖った もので操作したりしないこと。液晶画面の故障や破 損によるケガの原因となります。
- ▲ カメラ本体のアップデート中は電源を切らないこと。 故障やデータ損傷の原因となります。

- レンズ表面に汚れが付着したときは、付属のレンズ クロスで拭き取ってください。
- 私製品は電子部品の特性上、使用条件によりカメラの表面および内部温度が高くなる場合があります。 本書(83ページ)に記載の動作温度範囲を超えた場合、製品保護のため動作を停止します。動 作が停止した場合は、カメラが動作温度範囲に戻ってから使用を再開してください。
- ※ 液晶画面の特性により、極端な高温や低温の状況では画面の表示の動きが遅くなったり、暗くなったり、残像が見えたりすることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、画面を見る角度によっては 表示が見づらいことがありますが、故障ではありま せん。
- ※晶画面の特性により、画面に小さな点やスジ状の 模様や明るさのムラなどが見えることがありますが、 故障ではありません。
- 「「「「編光サングラス使用時は、液晶画面の表示が見えなくなることがあります。
- ※ 液晶画面の特性により、一部の画素が点灯しない場合や常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

GPS などについて

- GPS などの電波が受信できない場所では、車両の 位置や速度を記録することはできません。
- 「Y GPS などの電波は、周囲の状況や地理的要因に よって受信しにくい場合や受信できない場合があり ます。
- GPS衛星はアメリカ国防総省によって管理されており、故意に精度が変更されることなどがあります。
- ・ 本製品の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信 機などを設置しないでください。それらの機器や本 製品が誤作動を起こす可能性があります。

- デレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- 周囲に障害となる物を設置しないでください。GPS などの電波受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- カメラの起動後、GPS などの電波を受信するまで に時間がかかります。受信環境、気象条件、車両 条件、製品位置により数十秒から数分かかる場合が あります。
- ▼● フロントガラスにコーティングなどが施された車両は、GPSなどの電波を受信しにくい場合があります。

録画について



- ・シリ本製品で記録した映像やデータの内容、それによって起因した事項については、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや 車種、色などの特定を保証するものではありません。

- ★製品はすべての状況下における録画を保証するものではありません。
- ・ 本製品は車両へのすべての衝撃に対する衝撃録画 を保証するものではありません。
- 記録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境などに影響され、変動する場合があります。
- 使用状況によっては、他の装備品が本製品の録画の妨げになることがあります。

microSD カードについて

- ▲ microSD カードは付属品または専用のカード(品番: DC3 / 4 / 5)を使用すること。専用以外のカー ドを使用すると、データ損傷やデータを記録できな い場合があります。
- ▲ 長時間の使用により microSD カードが高温になっ た場合は、直接手で触れないこと。やけどの原因と なります。
- ▲ 油がついた手や濡れた手で microSD カードに触れ ないこと。データ損傷や故障の原因となります。
- ▲ カメラの電源が入っているときは、SD 取り出しモー ド以外では microSD カードの挿入/取り出しはし ないこと。データ損傷や故障の原因となります。
- ▲ microSD カードを鋭利な物で傷を付けたり、強い 衝撃を与えたりしないこと。データ損傷や故障の原 因となります。
- ▲ microSD カードのスロット内に異物を入れたり、端 子部分に触れたりしないこと。データ損傷や故障の 原因となります。
- ▲ microSD カードは、必ず正しい向きでカチッと音が するまで差し込むこと。間違った向きで無理に差し 込むとデータ損傷や故障の原因となります。

- ↑ microSD カードにシールやラベル等を貼らないこと。データ損傷や故障の原因となります。
- ⑦ 以下の場合、microSD カードをフォーマットしてください。(22ページ参照)
 - microSD カード内のデータを全て消去したいとき
 - ●カメラからフォーマットを促す通知があったとき
- ♥ microSD カードは消耗品です。使用可能期間や書 き込み可能回数を超えると記録域の一部が損傷して 正常な録面ができなくなることがあります。使用状 況や環境により異なりますが、1日2時間程度使用 する場合で約1年半を目安に交換することをお勧め します。
- 必要なデータは、必ずパソコンなどにバックアップしてください。microSDカードのデータは上書きや 消去されます。
- ♥ microSD カードは、清潔な乾燥した涼しい場所で 保管してください。

駐車監視モードについて



- 駐車監視モードにする場合は、必ず本製品が指定する駐車監視オブションを使用すること。他のコードなどで電源に直接配線すると、車両のバッテリー上がりや故障の原因となります。他のコードなどを使用した配線は絶対にしないこと。
- 記録車監視モードによる車両のバッテリー上がりに関して、当社はその責任を一切負いません。
- ⑦ 夜間の駐車監視時に周囲の明かりが無く光源不足の 場合は、録画した映像が不鮮明だったり、録画でき ないことがあります。
- 一部の車種(主に輸入車)では、駐車監視オプションを接続する常時電源線を間違えやすいため、接続後はしばらく様子を見てカメラが正常に作動することを確認してください。間違えて接続すると設定時間よりも早く駐車監視を終了する場合があります。

その他

- 記録した映像やデータは、個人として楽しむほかは、 著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、 実演や興行、展示物などの中には、個人として楽し むなどの目的があっても撮影を制限している場合が ありますのでご注意ください。
- 付属のステッカーはフロントガラスや運転席・助手席のサイドガラスには貼り付けないこと。フロントガラスマは貼り付けないこと。フロントガラスや運転席・助手席のサイドガラスに貼ると保安基準違反となります。また、強粘着のため塗装面への貼り付けにはご注意ください。
- サンシェード等の日除けを使用する際は、フロントガラスとサンシェードの間にカメラを挟み込まないように設置すること。熱がこもり、カメラの故障や脱落の原因となります。
- ・ 本製品に貼り付けてあるラベルをはがさないでください。保証を受けるときなど、製品確認の際に必要になる場合があります。





7	液晶画面
8	スピーカー
9	マイク
10	カードスロット
1	LED
(12)	ボタン1
(13)	ボタン2
(14)	ボタン3
(15)	ボタン4
(16)	角度調節ネジカバー





リヤカメラ

1	リヤカメラマウント
2	ケーブルカバー
3	リヤカメラケーブル用端子







液晶画面の表示について

1メラの動作状態を画面の上側に表示します。

④ 4 つのボタンの機能を画面の右側に表示します。 ボタンの機能は表示する画面によって異なります。



録画画面 録画中であることを示しています (2) スマートフォンの接続状態を示しています 点灯:接続しています 消灯 : 接続していません (3) microSD カードの状態を示しています / :未挿入です : 手動録画フォルダの容量がいっぱいです F :エラーです S : 速度が低下しています (4) 音声記録を設定していることを示しています $(\overline{5})$ 表示中の映像を示しています :フロント映像 F 360:360 映像 :リヤ映像 R 6 GPS の受信状態を示しています 点灯 : 受信しています 点滅 :受信していません (7)メニュー表示確認画面に切り替わります(ボタン1) (8) 画面の表示/非表示を切り替えます(ボタン2) 表示するカメラ映像を切り替えます(ボタン3) (9) (10) 手動録画を開始します (ボタン4) 1 日時





 録画画面の状態でボタン1を押すと、メニュー 表示確認画面に切り替わります。

(12)	選択項目を上に移動します(ボタン2)
(13)	選択項目を下に移動します(ボタン3)
14	決定します(ボタン 4)



シンメニュー表示確認画面の状態で「はい」を選択 すると、メニュー画面に切り替わります。

(15)	前の画面に戻ります(ボタン1)
16	選択項目を上に移動します(ボタン2)
\bigcirc	選択項目を下に移動します(ボタン3)
(18)	決定します(ボタン 4)

microSD カードについて 10ページの注意事項もお読みください。

- ▲ カメラの電源が入っているときは、SD取り出しモード以外では microSD カードの挿入/取り出しはしない こと。データ損傷や故障の原因となります。カメラの電源を切るか(23ページ参照)、SD取り出しモー ド(19ページ参照)にしてから挿入/取り出しを行ってください。
- 本製品を使用するときは、microSD カードが必要です。
- 🕑 メインカメラにセットされている microSD カードは本製品専用です。
- 以下の場合、microSD カードをフォーマットしてください。(22ページ参照)
 microSD カード内のデータを全て消去したいとき
 ●カメラからフォーマットを促す通知があったとき
- microSD カードは消耗品です。使用可能期間や書き込み可能回数を超えると記録域の一部が損傷して正常な録画ができなくなることがあります。使用状況や環境により異なりますが、1日2時間程度使用する場合で約1年半を目安に交換することをお勧めします。書き込み速度の低下など、microSD カードの寿命による不具合が発生すると、カメラからフォーマットやカードの交換を促す通知があります。
- ② 必要なデータは、必ずパソコンなどにバックアップしてください。microSD カードのデータは上書きや消去 されます。

SD 取り出しモード

1 録画画面でボタン1を長押しする。

2 右の画面が表示されたら microSD カードを取り出す。 (20ページ参照)



「解除」を選ぶと常時録画画面に戻ります。



1 出荷時はあらかじめ microSD カードがセットされています。

microSD カードの取り出し

- SD 取り出しモードになっている、または カメラの電源が切れていることを確認し、 カードスロットのカバーを開ける。
 - SD 取り出しモードにする場合は 19 ページを 参照してください。
 - ① カメラの電源を OFF にする場合は 23 ページ を参照してください。



2 microSD カードを「カチッ」と音がするまで押し、少し飛び出してきたら引き抜く。



3 カードスロットのカバーを元に戻す。

microSD カードの挿入

 カメラの電源が切れていることを確認し、 カードスロットのカバーを開ける。

 ① カメラの電源をOFFにする場合は 23ページを参照してください。



2 microSD カードを「カチッ」と音がするまで差し込む。

金色の端子面を本体マウント側にして真っすぐに差し込んでください。



3 カードスロットのカバーを元に戻す。

microSD カードのフォーマット(初期化)

microSD カード内のファイルをすべて消去し、フォルダ構成を最適化します。

▲ microSD カードをフォーマットすると、すべてのファイルが消去されます。必要なデータは、あらかじめパ ソコンなどにデータをバックアップしてください。

- 1 メニュー画面を表示する。
 - 録画中の場合はボタン1を押すとメニュー 画面に切り替わります。
- 2 ボタン2 / ボタン3 で「その他設定」を 選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2 / ボタン3 で「フォーマット」を 選択し、ボタン4 で決定する。



4 ボタン2/ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。

フォーマットが完了すると完了画面が表示されます。ボタン4で「OK」を選択すると、メニュー画面に戻ります。

カメラの電源を OFF にする

カメラの電源が入るとLEDが点灯し液晶画面が表示されます。 カメラの電源が切れるとLEDが消灯し液晶画面が消えます。

電源ケーブルで接続している場合

●車両のキースイッチを OFF にする。
 ●カーソケットから電源ケーブルのプラグを抜く。

駐車監視オプションで接続している場合

● 駐車監視オプション本体の駐車監視スイッチを OFF にしたうえで、 車両のキースイッチを OFF にする。



スマートフォン接続について

本製品とスマートフォンを無線 LAN 接続することで、スマートフォンからファームウェアのアップデートや動画の 再生ができます。

スマートフォンに専用アプリをインストールする

本製品をスマートフォンと連携するには専用アプリのインストールが必要です。 下記ウェブサイトからダウンロードしてください。



ダクション 360 オフィシャル HP内 「サポート」→「スマートフォン用アプリ&パソコン用ソフトのダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/app_pc/dc3600r.html



1 カメラの電源を入れ、無線 LAN を ON にする。

車両のキースイッチを ON にすると自動でカメラの電源が入り、無線 LAN も ON になります。

2 スマートフォンに「dAction360D_xxxxxxxx」を登録する。

スマートフォンの設定画面で「Wi-Fi」を ON にして利用可能なネットワークから dAction360D で始まる SSID を選択し、パスワードを入力してください。

初期設定値 SSID: dAction360D_xxxxxxxx パスワード: 12345678

以上で接続手順は完了です。

専用アプリを起動し、接続されているか確認してください。

スマートフォンのスリープ状態などで接続が途切れた場合は、手順2に戻り、一度「Wi-Fi」を OFF にしてから再度 ON にして接続してください。

■ Aマートフォンとカメラを無線 LAN で接続中は、他の無線 LAN の接続サービスは切断されます。

▼ スマートフォンとカメラを無線 LAN で接続させたくないときは、カメラの無線 LAN を OFF にできます。 (65、69 ページ参照)

配線概要図

🥂 取り付けの際は、必ず本製品の付属品またはオプション品を使用すること。

1 駐車監視オプションを取り付ける場合は、電源ケーブルは使用しません。



ケーブルの接続

- メインカメラのケーブルカバーを下方向にスライド し、電源ケーブル、リヤカメラケーブル(L型端子側) の順に差し込む。
 - ⑦ ケーブルカバーに指をかけるとスムーズに スライドできます。



2 リヤカメラのケーブルカバーを上方向にスライドし、 リヤカメラケーブル(ストレート端子側)を差し込む。







3 電源ケーブルのプラグをカーソケットに差し込み、 車両のキースイッチを ON にする。

TY カメラの電源が入ると LED が点灯し、液晶画面が表示されます。

取り付け位置の決定

取り付け位置にメインカメラとリヤカメラをあてがい、 ケーブル類の取り回しを確認する。

▲ この段階ではマウントの粘着テープは貼り付けな いでください。

取り付け位置の条件を満たしていないと道路運送 車両法の保安基準に違反するおそれがあります。 必ず条件を満たす位置に取り付けること。



取り付け位置の条件と注意

- ●メインカメラマウントの取り付け位置は、フロントガラスの上部 20%の範囲内に入ること。(29ページ 図 1) ● 運転時の視界や操作を妨げないこと。
- ●ルームミラーやエアバッグの動作を妨げないこと。
- ●カメラのレンズがワイパーの拭き取り範囲内に入ること。
- ガラスにプリントされている熱線やアンテナなどにマウントの貼り付け面が重ならないこと。
- ●安全運転支援システムなどのカメラを装着している場合は、その映像範囲内に本製品が映りこまないこと。
- フロントガラスと GPS アンテナの間にケーブルや金属物が無いこと。(29 ページ 図 2 の斜線部)
- ●安全運転支援システムなどを装着している場合は、それらの取扱説明書に従うこと。
- ●メインカメラからmicroSDカードを取り出すときに、車両の内装と干渉しないこと。(29ページ図3)
- ●メインカメラの角度を調節するときに、付属の六角レンチが車両の内装と干渉しないこと。(29ページ図4)



撮影範囲の確認とカメラの角度調節

- メインカメラとリヤカメラをそれぞれの 取り付け位置にあてがい、ボタン3で 映像を切り替えて撮影範囲を確認する。
 - ・
 い
 一
 映像が切り替わると表示中の映像を示す アイコンも切り替わります。



フロント映像の範囲

水平 86°、垂直 50°です。

360 映像の範囲

水平 360°、垂直 220°です。

リヤ映像の範囲

水平 131°、垂直 75°です。



アイコンが **F** のときは フロント映像を表示します。



アイコンが 🖪 のときは リヤ映像を表示します。



アイコンが 300 のときは360映像を 上下に分割して表示します。

1 広角な魚眼レンズのため映像がゆがんで 見えますが異常ではありません。



<360 映像の確認ポイント>

▲ 映像の妨げになる物の近くに取り付けないでください。

▼不適切な取り付け位置:ミラーが邪魔で前席側方が映っていない





▼適切な取り付け位置:前席や側方が映っている





<フロント映像の確認ポイント>

360 映像のうち、車両前方のみを「フロント映像」として高解像度で保存します。クリアに記録したい範囲がフロント映像で映っているか確認してください。

▼不適切な角度:上を向きすぎていて前方車両が映っていない





▼不適切な取り付け位置:ワイパーの拭き取り範囲外



° 0 ° 0 REC J 0 B 0 0 0 0 Δ 0 Ø C 0 ¢ 0 2023/01/01 12:00:00

▼適切な取り付け位置:ワイパーの拭き取り範囲内で前方車両が映っている

2 撮影範囲に合わせてカメラの角度を調節する。

メインカメラの角度調節

メインカメラ側面のカバーを 開け、付属の六角レンチで中 のネジを緩めてレンズの角度 を調節し、ネジを締めてくだ さい。





付属の六角レンチで付け根部分のネジを緩めて角度を 調節し、ネジを締めてください。



リヤカメラの角度調節

ノブを緩めて角度を調節し、ノブを締めてください。

♪
リヤカメラのノブはリヤゲートの開閉の衝撃などにより緩む場合があります。定期的に緩みがないことを
確認してください。


貼り付け

- 1 車両のキースイッチを OFF にしてカメラの電源を切る。
- 2 リヤカメラからリヤカメラケーブルを取り外す。
- 3 付属の脱脂クリーナーで取り付け位置の汚れや油分をよく拭き取り、乾燥させる。



4 メインカメラマウントとリヤカメラをそれぞれの取り付け位置にしっかりと貼り付ける。



🔨 粘着テープの圧着ムラや気泡が無くなるように強く押し付けて密着させること。

▲ 粘着力を安定させるため 24 時間以上放置してください。なお、粘着力が低下するため貼り直しはできません。貼り直す際は新たにマウントを購入してください。(84 ページ参照)

確認と仕上げ

- 1 リヤカメラにリヤカメラケーブルを差し込み、車両のキースイッチを ON にする。
- 2 撮影範囲を再確認し、必要に応じてカメラやレンズの角度を調節する。 (30~35ページ参照)
 - ⑦ 作業中にカメラレンズに触れた場合は付属のレンズクロスで拭き、汚れなどが映りこんでいないことを 確認してください。
 - 「Aジを緩めづらいときは、付属の六角レンチ延長パイプを六角レンチに挿し込んで使用してください。
 - ⚠️ ネジを締めるときは、六角レンチ延長パイプを使用しないでください。締めすぎるおそれがあります。



3 車両のキースイッチを OFF にして、カメラに接線しているケーブルを外す。

4 市販の配線止め金具や結束バンド等を使用し、ケーブルの取り回しを処理する。

☆ ケーブルのコネクタ部に無理な力がかからない よう処理すること。



 ・運転時の視界や操作の妨げにならないように処理すること。

 ・アやリヤゲートの開閉などでケーブルを挟まないように処理すること。



撮る 本製品には「ドライブモード」と「駐車監視モード」があります。

ドライブモードで撮る

車両のキースイッチが ON の状態で録画するモードです。

「到事前に録画の目的や使用方法に合わせて設定を変更することをお勧めします。 (65~66、68~69ページ参照)

1 車両のキースイッチを ON にする。

カメラが起動してから最大15秒後に常時録画を開始します。カメラ本体が動作温度範囲を超えている場合は、録画開始まで時間がかかる場合があります。

2 撮る(自動で録画を開始します)。

□ 録画したデータは内容に合わせてそれぞれの録画種別に自動的に振り分けて保存されます。

第1 常時録画と衝撃録画は、録画種類ごとの記録可能時間を超えると古いデータから順に上書きされます。 (手動録画を除く)

3 車両のキースイッチを OFF にする。

1 録画を終了し、カメラの電源が切れます。

ドライブモード時の録画の種類

録画モード	録画の種類	内容	録画種別 (53 ページ参照)
ドライブ モード	常時録画	カメラの電源が入ってから切れるまでの 約 30 秒ごとの映像	常時録画
	衝撃録画	衝撃検知前10秒と検知後10秒を含む 約30秒ごとの映像	衝撃録画
	手動録画 (前後)	手動録画の指示前 30 秒と指示後 30 秒を 含む約 30 秒ごとの映像	手動録画
	手動録画 (継続)	手動録画の開始を指示してから停止を指示 するまでを含む 30 秒ごとの映像	手動録画

■ 常時録画と衝撃録画は、録画種類ごとの記録可能時間を超えると、古いデータから順に上書きされます。

●衝撃録画とは

カメラの G センサーが衝撃を検知したときの映像。衝突事故など強い衝撃があったときのシーンを常時録画と は分けて記録します。

●手動録画とは

手動で録画を指示した映像。常時録画や衝撃録画とは分けて記録します。あおり運転されたシーンなど衝撃が 無い場合でも手動録画しておくと、再生時に録画したデータを探しやすくなります。 常時録画

●カメラの電源が入ってから切れるまでの映像を 約30秒ごとに記録します。

常時録画中 ■ REC ・ ・ メニュー ● ・ ・ メニュー ● ・ ・ 一 画面表示/非表示 2023/01/01 12:00:00 ■ ・ ・ ・ 手動録画



衝撃録画

- 常時録画中に衝撃を検知すると、画面と音声で通知し、検知前10秒 と検知後10秒を含む約30秒ごとの映像を最大で2つ記録します。
 衝撃録画中は画面下に赤色のメッセージが表示され、衝撃録画後は自動で常時録画に戻ります。



を 本製品は車両へのすべての衝撃に対する衝撃録画を保証するものではありません。



手動録画(前後)

- ●常時録画中にボタン4を押すと、手動録画の指示前30 秒と指示後30秒を含む30秒ごとの映像を最大で3つ 記録します。
- 手動録画中は画面下に赤色でメッセージが表示され、手動 録画後は自動で常時録画に戻ります。



手動録画中





手動録画(継続)

- ●事前に手動録画継続機能を ON にしておく必要があります。 (66 ページ参照)
- ●常時録画中にボタン4を押すと手動録画を開始し、再度ボタン4を押すと手動録画を停止して、常時録画に戻ります。
- ●手動録画を開始してから停止するまでを含む約30秒ごとの 映像を記録します。
- ●手動録画中と手動録画を停止したときは、画面下に赤色でメッ セージが表示されます。





駐車監視モードで撮る(別売の駐車監視オプションが必要です)

車両のキースイッチが OFF の状態で録画するモードです。

1 車両のキースイッチを OFF にする。

1 分後(降車時非起動時間の初期設定)に駐車監視を開始します。

1 駐車監視モード中は液晶画面は消えますがカメラの電源は切れません。

2 駐車監視中

- **1** 録画したデータは駐車録画種別として保存されます。
- 転車常時録画と駐車衝撃録画は、録画種類ごとの記録可能時間を超えると古いデータから順に上書き されます。

3 駐車監視モードを終了する。

① 最大動作時間が経過するとカメラの電源が切れます。

- 12) 駐車監視モード中に乗車すると衝撃録画を開始する場合がありますが、それらの録画中に車両のキー スイッチを ON にすると録画を停止し、データを消去します。
- 「
 ↓
 車両のキースイッチを ON にしてドライブモードを開始すると、駐車監視モード中に録画があった場合は「駐車録画があります」の音声が流れます。
- 記 設定時間内であっても、駐車監視オプションの設定スイッチで設定した 電圧値を約10分間連続して下回った場合、バッテリー上がりを防ぐた め強制的にカメラの電源が切れます。
- ① カメラが高温になると、温度上昇を抑えるために常時録画や前後録画 から後録画に切り替わったり、フレームレートを変更したり、録画を停止 したりします。夏場に駐車監視モードで撮る場合はできるだけ温度が上 がりにくい場所に駐車することをお勧めします。



● 駐車監視モードを停止したいときは、車両キースイッチを ON にしてから駐車監視スイッチを OFF にし、 車両キースイッチを OFF にしてください。

駐車監視モード時の録画の種類

駐車監視時の 録画モード	録画の種類	内容	データの録画種別	
①待機 (降車時衝撃録画 非起動時間)		車両のキースイッチを OFF にしてから 1 分間の約 30 秒ごとの映像 至 衝撃録画は行いません。		
の尚時毎両五一ド	駐車常時録画	常時録画モードに入ってから 最大 30 分間の約 30 秒ごとの映像	-	
②吊时驮回て— 、	駐車衝撃録画	衝撃検知前10秒と検知後10秒を含む 約30秒ごとの映像	駐車録画	
③前後録画モード	駐車衝撃録画 (前後)	衝撃検知前 10 秒と検知後 30 秒(合計 40 秒) の映像		
 ④後録画モード 	駐車衝撃録画 (後)	衝撃検知の約2秒後から30秒の映像		

●駐車衝撃録画とは

駐車監視中にカメラの G センサーが衝撃を検知したときの映像。駐車中に当て逃げやドアパンチされたときな どのシーンを駐車常時録画とは分けて記録します。

FN 駐車監視時は消費電流を抑制するため、録画モードによって駐車衝撃録画の内容が異なります。

駐車監視モードの監視設定時間について

1 駐車監視時の録画モードは下記の順で動作します。

■ 駐車監視の設定を変更すれば録画モードの順番を飛ばすことができます。(67ページ参照)



降車時衝撃録画非起動時間について

降車時の振動による不要な駐車衝撃録画を防ぐために、車両のキースイッチを OFF にしてから 1 分間は衝撃を 検知しません。ご家族のサポートや荷下ろしなどで降車に時間がかかる場合は、非起動時間を 5 分間または 10 分間に変更が可能です。(65、67 ページ参照)

駐車常時録画

●車両のキースイッチを OFF にして 1 分間の待機後、常時録画モードに入ってから最大 30 分間の映像を 30 秒ごとに記録します。

● 設定で待機時間(降車時衝撃録画非起動時間)を変更できます。(67ページ参照)



駐車衝撃録画

- 駐車常時録画中に衝撃を検知すると、検知前10秒と検知後10秒を含む30秒ごとの映像を最大で2つ記録します。
- ●駐車衝撃録画後は自動で駐車常時録画に戻ります。
- 車両に合わせて G センサーの感度を 3 段階で設定できます。(65、67ページ参照)
- 「N」本製品は車両へのすべての衝撃に対する衝撃録画を保証するものではありません。



駐車衝撃録画(前後)

- ●前後録画モード中に衝撃を検知すると、検知前10秒と検知後30秒(合計40秒)の映像を記録します。 衝撃を連続して検知した場合は映像の記録時間が変わります。
- ●駐車衝撃録画後は前後録画モードに戻ります。



駐車衝撃録画(後)

●後録画モード中に衝撃を検知すると、検知の約2秒後に30秒の映像を記録します。
 ●駐車衝撃録画後は後録画モードに戻ります。



再生と削除 録画した映像は、メインカメラまたはスマートフォン、パソコンで再生できます。

カメラ本体で再生する

1 メニュー画面を表示する。

- 録画中の場合はボタン1を押すとメニュー画面 に切り替わります。
- 2 ボタン2 /ボタン3で「再生」を選択し、 ボタン4で決定する。



3 ボタン2/ボタン3で再生したい映像が入っている録画種別を選択し、ボタン4で決定する。

録画種別	録画の種類
常時録画	ドライブモード中の常時録画
衝撃録画	ドライブモード中の衝撃録画
手動録画	ドライブモード中の手動録画
駐車録画	駐車監視モード中の常時録画 駐車監視モード中の衝撃録画





5 ボタン4を押して再生する。

- 「U)ボタン3を押すとフロント映像、360映像、リ ヤ映像に切り替えることができます。
- 映像の細部を確認したいときはスマートフォンまたはパソコンで再生してください。
- パソコン用の専用ソフトを使用すると、3つの視点の映像の同時再生、地図上の位置、速度の確認などが行えます。(59ページ参照)



一時停止

再生中にボタン4を押すと一時停止します。 再度ボタン4を押すと続きから再生を開始します。





早戻し/早送り

再生中にボタン2を押すと早戻しします。 ボタン3を押すと早送りします。

コマ戻し/コマ送り

ー時停止中にボタン2を押すとコマ戻しします。 ボタン3を押すとコマ送りします。



カメラ本体で削除する

- 1 メニュー画面を表示する。
 - 録画中の場合はボタン1を押すとメニュー画面 に切り替わります。
- 2 ボタン2 /ボタン3で「再生」を選択し、 ボタン4で決定する。



3 ボタン2/ボタン3で削除したい映像が入っている録画種別を選択し、ボタン4で決定する。

録画種別	録画の種類
常時録画	ドライブモード中の常時録画
衝撃録画	ドライブモード中の衝撃録画
手動録画	ドライブモード中の手動録画
駐車録画	駐車監視モード中の常時録画 駐車監視モード中の衝撃録画



4 ボタン2/ボタン3で削除したい映像を 選択し、ボタン4で決定する。

101 映像は新しい順に並んでいます。



5 ボタン2で「削除」を決定する。



6 ボタン2/ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。

1 選択したファイルの全カメラの映像を削除します。



スマートフォンで再生する

1 スマートフォンに専用アプリをインストールする。

「N」専用アプリは無料です。下記 WEB サイトからダウンロードしてください。

ダクション 360 オフィシャル HP内 「サポート」→「スマートフォン用アプリ&パソコン用ソフトのダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/app_pc/dc3600r.html





4 専用アプリの画面に従って、再生したいファイルを選択し、再生する。

パソコンで再生する

1 パソコンに専用ソフトをダウンロードする。

「ATT 専用ソフトは無料です。下記 WEB サイトからダウンロードしてください。

ダクション 360 オフィシャル HP 内 「サポート」→「スマートフォン用アプリ&パソコン用ソフトのダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/app_pc/dc3600r.html

2 ダウンロードしたファイルを以下の手順でパソコンに インストールする。

① ダウンロードした圧縮ファイル (zip ファイル)を解凍する。
 ② フォルダ内にある「DC3600RSetup.msi」を実行する。
 ③ インストール完了後、スタートアップに「DC3600R」が追加されます。



3 microSD カードをパソコンに接続する。

メインカメラから microSD カードを取り出し、市販のカードリーダーなどを使ってパソコンに接続する。



T カメラを「SD 取り出しモード」にするか、カメラの電源を切ってから microSD カードを取り出してく ださい。

▲ カードリーダーなどが、ご使用の microSD カード規格・容量に対応していることを事前に確認してください。

▲ 経年劣化など不具合のあるカードリーダーや変換アダプタを使用すると microSD カード内のデータが 破損する場合があります。

4 パソコン用ソフトを起動後、再生したい映像が 入っているフォルダを選択し、カレンダーから 再生したい映像の日付を選択する。

- 128GBの microSD カードの場合、データの 読み込みに時間が掛かります。
- データ転送中にカードリーダーなどを外さない こと。microSD カード内のデータが破損する 場合があります。





再生したい映像を選択し、再生ボタンをクリックする。(62、63ページ参照)



1	メニューバー
2	再生可能なファイルが保存されているフォルダです。 全録画 :全ての録画を一覧表示します。 常時録画 :ドライブモードの常時録画を一覧表示します。 衝撃録画 :ドライブモードの衝撃録画を一覧表示します。 駐車録画 :駐車監視モードの駐車常時録画と駐車衝撃録画を一覧表示します。 手動録画 :ドライブモードの手動録画を一覧表示します。
3	選択したフォルダに保存されている録画を時系列順に表示します。
(4)	再生する映像を拡大、縮小して表示します。
5	 再生する映像を切り替えます。 全てのカメラ : フロント映像、360 映像、リヤ映像を表示します。 フロント : フロント映像を表示します。 360 : 360 映像を表示します。 リヤ : リヤ映像を表示します。
6	マウスのボタンを押しながら動かすことで、ぼかし加工ができます。ぼかしの強さも調節できます。
7	再生スピードを調節できます。
8	再生する映像を全画面表示します。
9	再生する映像の明るさを調節できます。
10	360 映像の表示方法を切り替えます。 ツインカット : 上下に分割して表示します。 パノラマカット : 横長に展開して表示します。 アングルカット : 一部を切り出して表示します。 オリジナル : そのまま表示します。
1)	再生、停止、早送りします。
(12)	再生音を ON / OFF します。
13	ファイルの連続再生を ON / OFF します。
(14)	録画時の位置を地図上に表示します。(位置情報を取得している場合)

フォルダ構成について

microSD カードは以下のフォルダ構成になっています。

本製品は microSD カードメンテナンスフリーのため、従来品とは異なる記録方式になっています。パソコン標準の動画再生ソフトでは、一部のデータしか再生されないことがあります。



▲ 各フォルダ内に保存されているデータを入れ替えたり、削除したり、ファイル名を変更したりしないこと。 また、DC3600R以外のデータをフォルダ内に入れたりしないこと。microSDカードをカメラに戻したときに、フォーマットが必要になります。

各種設定

設定の変更方法

1 メニュー画面を表示する。

 録画中の場合はボタン1を押すとメニュー画面 に切り替わります。



- 2 ボタン2 / ボタン3 で設定を変更したい メニューを選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2/ボタン3で設定を変更したい 項目を選択し、ボタン4で設定内容を 切り替える。



録画設定一覧

太字は初期設定を示しています

項目		設定内容	説 明	
運転中衝撃検知感度		最高/高/中/低/最低/ ドライブモード中のGセンサーの衝撃感度を超低~最高の 超低 階で設定できます。		
霞出	メイン カメラ	-3/-2/-1/0/1/2/3	メインカメラ、リヤカメラの露出を個別に設定できます。 + (プラス)側に設定すると明るい映像で録画し、- (マイナス)	
	リヤ	-3/-2/-1/0/1/2/3	側に設定すると暗い映像で録画します。リヤカラスがスモーク ガラスの場合など、調整をお勧めします。	
WDR		H / OFF / L 逆光補正機能を H / L / OFF から設定できます。		
駐車監視		(67 ページ参照)		
音声記録		ON / OFF 録画時の音声の ON(記録する) / OFF(しない)を設定		
リヤカメラ		ON / OFF	リヤカメラを有効にする/しないを設定できます。リヤカメラが 正常に接続されている場合は常に「ON」になります。「OFF」 に設定すると、リヤカメラが検出できない場合もエラーを表示 しません。	
手動録画継続		ON / OFF	「手動録画(継続)」で使用する場合は「ON]を、「手動録画 (前後)」で使用する場合は「OFF」に設定してください。	

駐車監視モード設定一覧

)

太字は初期設定を示しています

項目		設定内容	説明	参考 ページ
駐車監視	衝撃検知感度	高/中/低	駐車監視モード中の G センサーの衝撃感度を高~ 低で設定できます。	51
	降車時 非起動時間	1分 /5分/10分	駐車監視モードを開始するまでの時間を設定でき ます。	49
	録画モード	常時録画	「常時録画モード」→「前後録画モード」→「後録 画モード」の順に動作します。	48. 49
		前後録画	「前後録画モード」→「後録画モード」の順に動作 します。	
		後録画	「後録画モード」のみで動作します。	
	WDR	H / OFF / L	逆光補正機能を H / L / OFF から設定できます。	—

その他設定一覧

太字は初期設定を示しています

項目	設定内容		説明	参考 ページ
操作音量	小/大/ OFF		ボタン操作の音量を大/小/ OFF から 設定できます。	-
通知 · 再生 · 音声音量	小/大/ OFF		再生時や通知の音量を大/小/ OFF から設定できます。	-
液晶表示時間	常時/ 1	0 秒/30 秒/1 分/ 3 分	液晶画面を表示する時間を設定できます。	-
液晶明るさ調整		M/H/L	液晶画面の明るさを設定できます。	-
	アジア	日本		
日付とタイムゾーン	アメリカ	ワシントン DC /アンカレッジ /ホノルル/アトランタ/ボス トン/シカゴ/ダラス/デン バー/デトロイト/ヒュースト ン/インディアナポリス/ラス ベガス/ロサンゼルス/マイ アミ/ミネアポリス/ニュー オーリンズ/ニューヨーク/ フィラデルフィア/フェニック ス/ソルトレイクシティ/サン フランシスコ/シアトル	日付とタイムゾーンを設定できます。	_
	DST	Off / On	サマータイムの ON / OFF を設定でき ます。	-

1 高温時は液晶の明るさが暗くなったり、消灯したりする場合があります。

項目		設定内容	説明	参考 ページ
日付表記		JP / US	年月日の表示順を設定できます。JPは 年/月/日、USは月/日/年の順に表 示します。	_
無線 LAN LAN 報	無線 LAN	ON / OFF	無線 LAN の ON / OFF を設定できま す。	_
	無線 LAN 情 報	_	無線 LAN 情報(SSID、パスワード)を 確認できます。	_
フォー	マット	いいえ/はい	microSD カードをフォーマットすること ができます。	22
リセット		いいえ/はい	カメラ本体の設定をリセットすることができます。	70

カメラのリセット

すべての設定値が初期化されます。

「N」リセットを行っても、microSD カードに記録されたデータは消去されません。

1 メニュー画面を表示する。

- 録画中の場合はボタン1を押すとメニュー画面 に切り替わります。
- 2 ボタン2 / ボタン3 で「その他設定」を 選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2/ボタン3で「リセット」を選択 し、ボタン4で決定する。
- 4 ボタン2 /ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。





いいえ 📀

-決定

れます。

その他

事故が起こったときは

1 下記のいずれかの方法でカメラの録画を停止させる。

●録画画面でボタン1を長押しして SD 取り出しモードにする。

電源ケーブルで接続している場合

●車両のキースイッチを OFF にする。
 ●カーソケットから電源ケーブルのプラグを抜く。

駐車監視オプションで接続している場合



● 駐車監視オプション本体の駐車監視スイッチを OFF にしたうえで、車両のキースイッチを OFF にする。

2 microSD カードを取り出す。取り出した microSD カードの取り扱いにご注意ください。

「ひ」 万が一に備えて予備の microSD カードを 常備しておくことをお勧めします。


ファームウェアのアップデート

仕様変更、機能追加などにより、カメラ本体のファームウェアが更新されます。 d'Action360のホームページより更新ファームウェアをダウンロードし、microSDカードに入れるか、スマート フォンアプリからファームウェアをアップデートをすることでカメラのファームウェアが更新できます。 ジンファームウェアアップデートがある場合、専用バンコンソフトやスマートフォン起動時におしらせします。

パソコンからアップデートする場合

■ 新しいファームウェアをパソコンにダウンロードする。

「 ファームウェアは下記 WEB サイトからダウンロードしてください。

ダクション 360 オフィシャル HP 内 「サポート」→「ファームウェアダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/firmware/dc3600r.html



2 ダウンロードした firmware_dc3600r.zip ファイルを展開(解凍)する。

3 microSD カードをパソコンに接続する。

メインカメラから microSD カードを取り出し、市販のカードリーダーなどを使ってパソコンに接続する。



- T カメラを「SD 取り出しモード」にするか、カメラの電源を切ってから microSD カードを取り出してく ださい。
- ↑ カードリーダーなどが、ご使用の microSD カード規格・容量に対応していることを事前に確認してください。
- ▲ 経年劣化など不具合のあるカードリーダーや変換アダプタを使用すると microSD カード内のデータが 破損する場合があります。



5 microSD カードをパソコンから取り出し、メインカメラに挿入する。

6 microSD カードをカメラに挿入した状態で車両のキースイッチを ON にする。

7 更新が完了するのを待つ。

プァームウェアアップデート中に電源を切らない
 こと。不具合の原因になります。



8 完了後、カメラが自動で再起動します。

▼ メニュー画面の「その他設定」にある「システム情報」でファームウェア が更新されたことを確認してください(85ページ参照)。更新できな かった場合4からやり直してください。

スマートフォンからアップデートする場合

1 専用アプリを起動し、アップデート通知があるか確認する。

2 カメラとスマートフォンを無線 LAN 接続する。

「N」手順は、別紙取り付けガイドの「スマートフォン接続手順」をご参照ください。





最大記録可能時間(目安)

- 「OD」 すべてのカメラ(メインカメラ、リヤカメラ)で撮影したときの microSD カードに記録できる時間の目安 です。
- 手動録画以外は、録画種類ごとの記録可能時間を超えると古いデータから順に上書きされます。必要なデー タはパソコンなどにバックアップしてください。

録画種類	32GB (同梱)	64GB	128GB
ドライブモードの常時録画 + 駐車監視モードの駐車常時録画	62分	126分	254分
ドライブモードの衝撃録画	20分	40分	82分
駐車監視モードの駐車衝撃録画	13分	26分	55 分
ドライブモードの手動録画	13分	27分	56分

故障かな?と思ったら

故障と思われる症状がある場合、下記の対処方法を試してください。 下記に記載の項目と合わせて84ページを参照してください。

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
電源が入らない。	電源ケーブルやプラグが正しく接続されていない。	電源ケーブルやプラグを正しく接続 してください。	26
	本製品の付属品以外のケーブルやオ ブション品を使用している。	本製品の付属品や本製品が指定する オプション品を使用してください。	14~ 15
	カメラの動作温度範囲を超えている。 動作温度範囲を超えると、カメラの破 壊を防ぐため、動作を停止します。	ている。 <ラの破 す。 カメラが動作温度範囲に戻ってから 使用してください。	
	(駐車監視ユニットを取り付けている 場合)駐車監視ユニットが正しく接続、 配線されていない。	駐車監視ユニットの配線を確認して ください。	_
「リヤカメラ異常 接続を 確認してください」 という 表示が出る。	リヤカメラケーブルが正しく接続され ていない。	リヤカメラケーブルを正しく接続して ください。	26
リヤカメラの映像に 切り替わらない。	録画設定でリヤカメラが「OFF」になっ	録画設定でリヤカメラを「ON」に	65 ~ 66
リヤカメラの映像が録画 されない。	ている。	設定してください。	

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
液晶画面が消えてしまう。	初期設定では液晶表示時間は 3 分で す。カメラの起動後 3 分で液晶画面 が消えます。	その他設定で「液晶表示時間」を 設定し直してください。	65、 68
時刻がおかしい。	日付とタイムゾーンが正しく設定され ていない。	その他設定「日付とタイムゾーン」 で正しく設定し直してください。	65, 68
位置情報や車両速度を 取得できない。	屋内やトンネル内では GPS などを受 信できません。また、GPS などの電 波は周囲の状況や地理的要因によっ て、受信するまでに数十秒から数分か かる場合があります。	障害物のない見通しの良い場所で GPS などの電波を受信できるか確 認してください。	_
衝撃録画が 記録されない。	センサーが衝撃を検知しないと衝撃録 画を開始しません。衝撃感度が低く設 定されている可能性があります。	録画設定の「運転中衝撃検知感度」 と駐車監視の「衝撃検知感度」を 設定し直してください。	65~ 67
衝撃がないのに衝撃録画 を開始してしまう。	センサーの衝撃感度が高く設定されて いる可能性があります。	録画設定の「運転中衝撃検知感度」 と駐車監視の「衝撃検知感度」を 設定し直してください。	65~ 67
 録画したデータが消えて いる。	録画種類ごとの記録可能時間を超える と、古いデータから順に消去されます。	 必要なデータはパソコンなどにバッ クアップしてください。 	77

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
再生時に音声が出ない。	録画設定で「音声記録」が OFF になっ ている。	録画設定で「音声記録」を ON にしてください。	65~ 66
	その他設定で「通知・再生・音声音量」 が小さくなっている。	その他設定で「通知・再生・音声音量」 を設定し直してください。	65, 68
駐車監視時に 設定時間よりも早く 監視が終了する。	駐車監視オプションの電圧監視機能が 作動した。	電圧監視オプションの設定値の変 更、あるいは車両のバッテリー交換 や充電をお試しください。	_
駐車監視時にドアを開閉 すると d'Action360の ロゴが表示される。	正しい常時電源線に接続しないと車両 のキースイッチ OFF 後、一定の時間 が経過した時やドアの開閉で車両の電 圧が変化し、駐車監視オブションが正 しく機能しません。一部の車種は、常 時電源線の判別が難しく、誤った線に 接続してしまうことがあります。	駐車監視オプションを接続する常時 電源線を見直してください。	11

[メインカメラ	リヤカメラ	
撮像素子		1/2.3 型フルカラー CMOS センサー	1/2.8 型フルカラー CMOS センサー	
記録画素数		フロント映像:約200万画素 約200万画素 FHD1920×1080 約200万画素 360映像:約90万画素 960×960		
視野角	水平	フロント映像 : 86° 360 映像 : 360°	131°	
	垂直	フロント映像 : 50° 360 映像 : 220°	75°	
	対角	_	155°	
F値		2.2	1.8	
フレーム レート	ドライブモード時	27.5fps / 5.2fps	27.5fps / 5.2fps	
	駐車監視モード時	13.75fps / 5.2fps	13.75fps / 5.2fps	
補正機能		WDR HDR		

記録方式	ドライブモード時:常時録画、衝撃録画、手動録画 駐車監視モード時(別売のオプション品が必要):駐車常時録画、駐車衝撃録画		
録画ファイル単位	約 30 秒		
ファイル形式	MOV (H.264)		
GPS	ສຽ		
G センサー	ສຽ		
音声記録	あり(有効/無効の設定可能)		
ノイズ対策	対応済み		
対応記録媒体	同梱の 32GB microSD カード または当社オブション品(品番 DC3 : 32GB /品番 DC4 : 64GB /品番 DC5 : 128GB)		
記録映像再生方法	 ・メインカメラ本体 ・DC3600R パソコン用ソフト (Windows 専用) ・DC3600R スマートフォン用アプリ (iOS、Android 対応) DC3600R パソコン用ソフト/スマートフォン用アプリを使用 するには、対応したパソコン/スマートフォン用アプリを使用 ●パシコン 動作確認 OS: Windows 10 ●スマートフォン 動作確認端末: iOS 14 以降 (iPhone 7 以降) Android 9.0 以降 ※ 2024 年 10 月 11 日現在 		
液晶仕様	2.4 インチ フルカラー TFT 液晶		
外形寸法(マウント装着時)	メインカメラ:H103mm×W123mm×D73mm リヤカメラ:H59mm×W59mm×D38mm		
重量(マウント装着時)	メインカメラ:210g リヤカメラ:62g		

電源電圧	DC12V / 24V (カメラ本体:DC5V)		
最大消費電流	480mA (DC12V) 250mA (DC24V)		
動作温度範囲	ドライブモード時 : - 10℃ ~ +40℃ 駐車監視モード時 : - 10℃ ~ +50℃		
保証期間	3年間		

お問い合わせ

下記のコンテンツから各種情報をご確認いただけます。

使いかたや	ダクション 360 ホームページ 「サポート」→ FAQ	https://daction.carmate.jp/ support/faq/dc3600r.html	
わからないことがある	カーメイト Al チャットボット	LINE で 24 時間いつでも、どこでも 気軽にお問い合わせいただけます。 ※ LINE アプリのインストールが必要です。	
オプション品のご購入	カーメイト - 公式オンラインストア 本店	https://ps.carmate.co.jp/ c/car/camera	
パーツのご購入		https://ps.carmate.co.jp/ c/serviceparts/sp-360	

品番 DC3600R 品名 ダクション 360D ファームウェア Ver.1.0.3 (2025年3月現在)

ファームウェアの確認方法

オープニング画面、またはメニュー画面の「その他設定」にある「システム情報」から確認できます。



●他社の登録商標については、カーメイトウェブサイトをご確認ください。 https://www.carmate.co.jp/trademark/





●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
 ●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。